Microsoft®

eAgreements ツール お客様のオンライン署名について (日本語 UI バージョン)

お客様、パートナー企業様向け資料

1

ボリューム ライセンス プログラムをご利用いただきありがとうございます。お客様は eAgreements ツールを使用することにより、マイクロソフト ボリューム ライセンス契約書をオンラインでご確認、ならびに署名することができます。貴社と取引のあるパートナー企業様がお客様のボリューム ライセンス契約書を作成した時点で、

「[重要なお知らせ] マイクロソフト ボリュームライセンス契約に電子署名をしてください」メールが送信されます。お客様は、以下の手順で契約書のご確認とオンライン署名手続きを行ってください。

契約書に署名する場合:

① 契約締結のための署名依頼が電子メールで署名者に送信されます。メールに記載されているリンクをクリックします。

[件名] [重要なお知らせ] マイクロソフト ボリューム ライセンス契約に電子署名をしてください

[送信元] eAgreements@microsoft.com

[宛先] 電子署名者

[CC] 顧客 - 第一連絡先担当者



注意!署名用のリンクには1名しかアクセスできません。CC で受け取られている第一連絡先担当者の方はリンクをクリックしないようご注意ください。署名者以外の方がクリックした場合、エラーとなり活動を進めることができなくなります。

Microsoft アカウント を使用してサインインします。

※Microsoft アカウント の作成方法については P5 をご 参照ください



② 契約内容を確認します。

サインインすると、契約書セットに含まれる全 てのドキュメントが表示されます。ドキュメン ト名をクリックし、内容を確認してください。



③ 契約内容に問題がなければ [確認] をクリックします。



*[承認しない] を選択する場合は、下記の [契約書に署名しない場合] のセクションをご参照ください。

- ④ [契約書セットおよびすべての関連ドキュメントを確認したことを認めます。] にチェックを入れます。
- ⑤ 表示されているとおりに、名前を入力します。※苗字とお名前の間には必ず半角スペースを入れてください。
- ⑥ [役職]を入力します。(必須項目です)
- ⑦ [発注番号] には何も入力しないでください。
- ⑧ [送信]をクリックします。



送信すると、契約書セットは、契約締結処理のためにマイクロソフトに転送されます。マイクロソフトにて署名発効が完了すると、お客様に「マイクロソフトアグリーメント承諾書」メールが送信されます。

契約書に署名をしない場合:

契約書内容に不備等がある場合、署名を拒否することもできます。署名を拒否するには、下記の手順を踏んでください。

- ① 「承認しない] をクリックします。
- ② [承認しない理由] をドロップダウンから選択します。
- ③ [コメント] セクションに詳細情報を記入します。

※契約書に署名をしない場合、コメント欄への入力が必須になります。承認しない理由の補足等のコメントを入力してください。

④ [送信] をクリックします。

契約書セットは契約書の作成者 (パートナー企業様)に転送され、作成者はコメントを確認し、必要に応じて契約書セットを編集して、再送信をします。



注: 契約書セット内のいずれかのドキュメントを保存する必要がある場合は、契約書セットへの承認を拒否する前に、保存または印刷する必要があります。拒否すると、契約書セットを閲覧できなくなります。

署名完了後の流れ

お客様のオンライン署名完了後、マイクロソフトにて契約締結手続き作業を行います。手続き完了後、お客様はマイクロソフトより契約締結手続き完了の通知およびボリュームライセンスサービスセンター登録のご案内の電子メールを受領します。

契約締結手続き途中に契約書上において何かしらの不備が発見された場合、契約締結手続きを行う前に、お客様のご担当のパートナー様を通じてお客様にご連絡いたします。

Volume Licensing Service Center (VLSC)

https://www.microsoft.com/licensing/servicecenter/home.aspx

ボリュームライセンスサービスセンター(以下、VLSC)は、マイクロソフトボリュームライセンス契約を締結いただきましたお客様が、すべてのライセンス契約と ID の管理、プロダクト キー及び製品のダウンロード、サブスクリプションの管理、およびソフトウェア アシュアランスの特典へのアクセスを行うための単一のポータルです。

お客様のライセンス契約書上で第一連絡先担当者及び第二連絡先担当者として登録されているご担当者様は、そのライセンス契約における VLSC の管理者権限が自動的に付与されます。管理者権限が付与されたご担当者様は、お客様組織内の関係者の方に VLSC にアクセスする権限を付与することができます。

VLSC にアクセスするには、Microsoft アカウント が必要となりますので、お持ちでない場合は、以下「Microsoft アカウント の作成」の手順に則って作成ください。

Microsoft アカウント を使って VLSC にアクセスすると、まずユーザー登録手続きを行っていただくことになります。その際、お客様の勤務先電子メールアドレスを確認する画面が表示されますが、ここには、お客様が当該ライセンス契約書を作成する際にご担当パートナー様に契約書上の担当者情報としてご連絡いただいたお客様の電子メールアドレスを入力いただく必要があります。もしどの電子メールアドレスを連絡したか定かでない場合、VLSCユーザー登録手続きを一旦中断し、ご担当のパートナー様にご確認いただくようお願いいたします。

VLSC に関する詳細情報は、以下ユーザーガイドをご確認ください。

http://www.microsoft.com/japan/licensing/existing-customers/manage-my-agreements.aspx

Microsoft アカウント の作成

① 署名用リンクをクリックした後、下記画面で[今 すぐ作成…] ボタンをクリックします。



② [新規登録] をクリックします。





3

既存の電子メール アドレスを使用する場合は、[既にお持ちのメールアドレスを使う] ボタンをクリックします。



[新しいメール アドレスを作成する] ボタンを クリックして、新たに Microsoft アカウント を作成することもできます。

④ 電子メール アドレスを確認し、パスワードと パスワード再設定オプションを作成して、画像 の中に表示されている文字をフィールドに入力 します。 ⑤ [同意する] ボタンをクリックします。



⑥ これで Microsoft アカウント が作成されました。 Microsoft アカウント を必要とする eAgreements サイト にアクセスします。

【よくある質問】

- Q1. P2 の手順に従って署名しようとしたが、「送信」ボタンがグレーアウトして進めない。
- A. 下記内容をいまいちどご確認ください。
 - ・ 名前は表示通りに入力されているか?
 - ・ 苗字と名前の間に半角スペースははいっているか?
 - ・ 役職は入力されているか?
- Q2. 赤字でエラーが表示され、「ボリュームライセンス管理者センターへお問い合わせください」となる。
- A. マイクロソフトボリュームライセンスコールセンターまでその旨をご連絡ください。エラー画面のスクリーンショットをいただけると、問題解決がスムーズになりますので、メールにて下記内容をご連絡ください。
- ※エラーの最後に(79024)とコードが表示される場合は下記 Q9 の対応をご参照ください
 - メールの送信先: vlservj@microsoft.com
 - <必要情報>
 - ① パブリックカスタマー番号 (PCN)
 - ② 署名依頼のメールが送信されたメールアドレス
 - ③ Microsoft アカウント
 - ④ Microsoft アカウントの固有 ID (以下に確認方法を記載)
 - ⑤ 送信されたメール
 - ⑥ エラー画面のスクリーンショット
- Q3. 署名画面が英語になってしまう。
- A. 英語画面のままでも、ご署名いただけます。英語版のオンライン署名ガイドをご参照ください。 eAgreements ユーザーガイド(英語ユーザーインターフェイス版)
- Q4. 署名依頼の電子メール内のリンクを、署名者以外の担当者がクリックしてしまい、署名者がリンクをクリックするとエラーになってしまう。
- A. マイクロソフトボリュームライセンスコールセンター (音声ガイダンス $1 \rightarrow 2$) までその旨をご連絡ください。リンクの再発行をいたします。
- Q5. 電子署名を行う為のシステム要件を教えてください。
- A. OS のバージョンは XP 以上、IE バージョンは8以上が必要となります。その他下記要件をご参照ください。

システムの最小要件

- 1. 画面解像度: 800x600 以上 (推奨設定: 1,024x768)。
- 2. 接続速度: ユーザー接続速度 128kbps 以上。
- 3. クライアント ソフトウェア: Office 2003 または 2007 が必須。
- 4. <u>.Net 2.0</u>: Windows XP SP1 に付属していますが、ユーザーによってアンインストールされていることがあります。

Q6. 契約締結後に両社署名済契約書を入手するにはどうすればいいですか?

A. 電子署名の際の署名用リンクにて、契約締結後には署名済契約書を閲覧できます。署名時にリンクを保存しておく ことをお勧めします。契約締結後に署名用リンクが不明な場合は、担当パートナー様にご連絡ください。

Q7.署名用の Microsoft アカウントは、署名リンクのお知らせメールの宛先 email アドレスと同一でなくてはいけませんか?

A.いいえ、異なっていても問題ありません。ただし、署名リンクをクリックされる際に、Hotmail のご使用等で既に Microsoft アカウントにログインしている場合は、そのアカウントが有効になりますので、署名前に Microsoft アカウント のログイン状態をご確認ください。

Q8. Microsoft アカウントがブロックされてしまった。

A. Microsoft アカウントでは、ご利用のアカウントが不正アクセスされている可能性があるとシステム側で判断された場合、サインインに制限をかけることがあります。

この制限は、第三者による不正使用からアカウントを保護することを目的としており、Microsoft にてご本人様確認をお取りできた場合に、制限を解除することが可能です。

以下リンクをご参照下さい。

http://www.microsoft.com/ja-jp/msaccount/faq.aspx#faq05

Q9.下記のような(79024)というエラーが表示される。

eAgreements

この認証情報は既に別の連絡先担当者の GUID に結び付けられています。サインアウトして別の認証情報でログインするか、システム管理者にお問い合わせください。 (79024)

ボリューム ライセンス管理センターへお問い合わせください

A.このエラーは、お客様が既に他のマイクロソフトボリュームライセンス契約に電子署名されている場合に発生することがあります。2 通りの対応方法があります。

I. 別の Microsoft アカウントをご用意の上、再度ご署名ページにアクセス頂く。(推奨)

Microsoft アカウントと勤務先メールアドレスは同一である必要がございません。

今回新規アカウント作成時のメールアドレスは前回のご署名でご利用頂いたアカウント以外のもので作成頂くようお願い致します。

II. どうしても別のアカウントをご用意できない場合は、VLCCまで下記情報をご連絡ください。ただし、その場合、過去に署名された契約に eAgreements からアクセスできなくなりますのでご注意ください。

<必要情報>

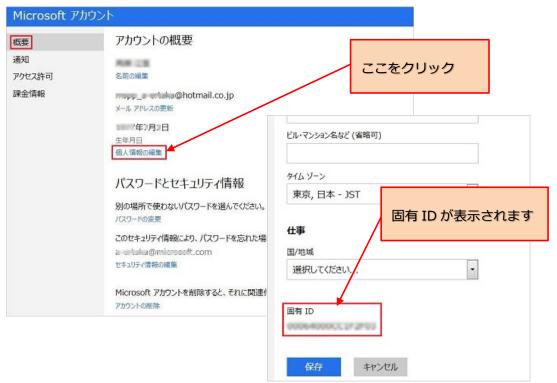
- ① 署名者様がご署名ページにログインされた際の Microsoft アカウント
- ② ご署名者様がご署名ページにログインされた際の Microsoft アカウントに紐づく固有 ID
- ③ ご署名者様の勤務先メールアドレス

固有 ID の確認方法

1.Microsoft アカウント (旧 Windows Live ID) にて、以下のサイトにログインします。 http://login.live.com/



2."アカウントの概要" の "個人情報の編集" をクリックし、下にスクロールすると固有 ID が確認できます。



操作方法など、ご不明な点に関しましては、

マイクロソフト ボリューム ライセンス コール センター にてご相談をお受けいたします。

0120-737-565

(9:00 ~ 17:30 土日祝日および弊社休業日を除く)

なお、お客様の契約内容に関してご質問等がある場合はお客様とお取り引きのあるパートナー企業様へご確認ください。

最新情報は、http://www.microsoft.com/japan/licensing/ をご覧ください。

@2010 Microsoft Corporation. All rights reserved.

- Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- このガイドの内容は、2010 年 2 月現在のものです。
- マイクロソフト ボリューム ライセンス コールセンター (VLCC) 0120-737-565 (9:00 ~ 17:30 土日祝日および弊社休業日を除く)

日本マイクロソフト株式会社

〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー